

別紙

水産業・漁村の持つ多面的な機能の評価(試算)

(株)三菱総合研究所による試算(2004年)

機能(大分類・中分類)	小分類	指標・事例		備考
●物質循環補完機能	漁獲による物質循環の促進	窒素回収のための代替費用	15,034 億円	漁獲によって回収される窒素、リンの負荷分を下水道によって回収した場合に必要とされる費用
		リン回収のための代替費用	7,641 億円	
		小 計	22,675 億円	
●環境保全機能	濾過食性動物による水質浄化	海水濾過のための代替費用	60,898 億円	濾過食性動物の濾過水量の1/5を対象に、下水道によって処理した場合に必要とされる費用(処理場の維持管理費のみを対象とし、減価償却等は含まない)
	海岸・漁港の清掃	漁業関係による各種清掃の機会費用	1,602 億円	海浜清掃ボランティア、漁港清掃、底曳網による海底清掃に必要とされる代替費用を算定
	魚付林の造林	魚付林による多面的機能	847 億円	魚付林と漁業者による植林が発揮する森林の多面的機能の評価額。
●生態系保全機能	干潟による水質浄化	COD除去のための代替費用	2,157 億円	干潟によって除去されるCODを下水道によって除去した場合に必要とされる費用
	藻場による水質浄化	窒素回収のための代替費用	3,904 億円	藻場の海藻に固定され、外洋に輸送される窒素、リンの負荷分を下水道によって回収した場合に必要とされる費用
		リン回収のための代替費用	1,623 億円	
		小 計	5,527 億円	
●生命財産保全機能	監視ネットワーク	漁船の出漁の公的機関による代替費用	2,017 億円	出漁による監視ネットワーク機能を、海上保安庁の職員によって代替した場合に必要とされる費用
●防災・救援機能	油濁の除去	油濁除去のための機会費用	6 億円	1975年～2001年に漁業者が関与した油濁汚染の除去費用の平均値を実勢価格に置き換えて算出
●保養・交流・教育機能	保養・交流・教育	漁村への訪問に関する旅行費用	13,846 億円	都市から漁村への旅行における支出額合計の推定値(総市場規模)